

2022年2月1日

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (2022年3月検針分)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、2022年3月に適用する1m³当たりの単位料金を、2022年2月検針分に適用の料金に比べ7.21円(消費税込)上方に調整させていただきます。

調整は、検針月の3か月前から5か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、2022年3月検針分の単位料金は、2021年10月から2021年12月の平均原料価格に基づき算出しました。

この結果、1か月に32m³(45MJ/m³)のガスをお使いになる標準家庭で、2022年2月検針分に比較して、230円(消費税込)ガス料金が上がります。

供給約款料金表

(消費税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/m ³)		基準単位料金 (円/m ³)
			2022年3月適用 単位料金(円/m ³)	2022年2月適用 単位料金(円/m ³)	
料金表A	0m ³ から20m ³ まで	814	200.58	193.37	160.00
料金表B	20m ³ をこえ50m ³ まで	1,329	174.78	167.57	134.20
料金表C	50m ³ をこえ200m ³ まで	1,632	168.73	161.52	128.15
料金表D	200m ³ をこえ450m ³ まで	3,214	160.83	153.62	120.25
料金表E	450m ³ をこえ750m ³ まで	5,402	155.95	148.74	115.37
料金表F	750m ³ をこえるもの	10,847	148.71	141.50	108.13

標準家庭における影響

(消費税込)

1か月のご使用量	2022年3月検針分の料金	2022年2月検針分の料金	影 響 額
32m ³ (45MJ/m ³)	6,921円	6,691円	230円

原料価格の変動

基準平均原料価格 (a)	34,700 円/t
2021年10月～2021年12月の 平均原料価格 (b)	82,010 円/t
LNG価格	80,420 円/t
LPG価格	92,480 円/t
差 額 (b-a)	47,310 円/t

[参 考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 基準平均原料価格(34,700円/t)と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.0858円(0.078円に1.10(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。□

単位料金調整額の算定方法

- ・ 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	(貿易統計ベース)	80,420 円/t	×	0.9608
+	LPG平均価格	(貿易統計ベース)	92,480 円/t	×	0.0513
			82,011.760 円		
			↓ (10円未満四捨五入)		
			82,010 円/t		

- ・ 原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 34,700円/tからの変動額)

$$82,010 \text{ 円/t} - 34,700 \text{ 円/t} = 47,310 \text{ 円/t}$$

$$\downarrow \text{ (100円未満切り捨て)}$$

$$47,300 \text{ 円/t}$$

- ・ 単位料金調整額(1m³当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = 47,300 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.0858 = 40.5834 \text{ 円}$$

$$\downarrow \text{ (小数点第3位以下切り捨て)}$$

$$40.58 \text{ 円}$$